第 32 回肺塞栓症研究会学術集会
プログラム

日　　時：2025 年 11 月 16 日（日曜日）9 時 15 分～17 時 35 分
会　　場：国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス 3 階 特大講義室
当番世話人：田邉 信宏（千葉県済生会習志野病院 副院長、肺高血圧症センター長）
山本　剛（日本医科大学付属病院 心臓血管集中治療科 部長）

9:15～9:20　開会挨拶
山本 剛（第 32 回肺塞栓症研究会学術集会 当番世話人）

9:20～10:30

一般演題

座長 山田 典一（桑名市総合医療センター）
田村 雄一（国際医療福祉大学医学部 循環器内科学）

1. 非造影 CT が有用であった肺血栓塞栓症の検討
平岡 佑規（千葉県済生会習志野病院 肺高血圧症センター）

2. 新規デバイスを用いた深部静脈血栓症に対するカテーテルインターベンション
田邉 康宏（聖マリアンナ医科大学 循環器内科）

3. 急性症候性腸骨大腿型下肢深部静脈血栓症に対するモンテプラーゼを用いたカテーテル血栓溶解療法(Catheter-Directed Thrombolysis)の有用性と安全性の検討
～単施設後方視的観察研究より～
小林 壮一朗（三重大学医学部附属病院 循環器内科）

4. 高リスク急性肺塞栓症例に対する再灌流治療：外科的血栓除去術 vs 血栓溶解療法
石田 敬一（国際医療福祉大学成田病院 心臓外科）

5. 非手術入院患者に対する抗凝固予防はなぜ浸透しないのか？
山本 尚人（浜松医療センター 血管外科）

6. 院外発症の急性肺塞栓症に関する診断の遅れが予後に与える影響の評価（研究プロトコル）
金子 博光（姫路赤十字病院 研修センター）

7. BPA 後の CTEPH に対する運動負荷心エコー検査の有用性についての検討
横森 広樹（東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科）

10:30～10:35　休憩

10:35～11:35

要望演題 1「慢性血栓塞栓性肺高血圧症診断と治療のこつ」

座長 田邉 信宏（千葉県済生会習志野病院 肺高血圧症センター）
中村 真潮（陽だまりの丘なかむら内科）

1. CTEPH に対する運動負荷右心カテーテル検査を用いた治療戦略の検討
友岡 健（名古屋大学医学部附属病院 循環器内科）

2. CTEPH/CTEPD における負荷ガンツ同時負荷経胸壁エコーを用いた肺循環動態評価
塚越 友月（東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科）

3. CTEPH における 99mTc-MAA SPECT/CT による SUVLV 法を用いた定量解析と従来の SPECT、血管造影の比較
岸上 大輝（NHO 岡山医療センター 循環器内科、肺高血圧症センター）

4. 肺血管拡張薬とバルーン肺動脈形成術の併用が有効であった中枢側優位の重症 acute on chronic PE の一例
佐藤 徹（三重大学医学部附属病院 循環器内科）

5. 重症 CTEPH の急性期における Rescue BPA/PEA の役割
足立 史郎（名古屋大学医学部附属病院 循環器内科）

6. 慢性血栓塞栓性肺高血圧症に対するハイブリッド治療の最前線
藤井 寛之（国際医療福祉大学三田病院 肺高血圧症センター）

11:35～11:45 お弁当配布

11:45～12:35

ランチョンセミナー
「肺血栓塞栓症・深部静脈血栓症および肺高血圧症ガイドラインを踏まえた、VTE・CTEPH 診療の最前線」
座長 波多野 将（東京大学医学部附属病院 高度心不全治療センター）
共催 第一三共株式会社

1. VTE ガイドライン 2025 の改訂のポイントと課題を振り返る！
山下 侑吾（京都大学医学部附属病院 循環器内科）

2. 変革期を迎えた CTEPH 治療～新たなガイドラインと KABUKI 試験を実臨床へ活かす～
足立 史郎（名古屋大学医学部附属病院 循環器内科）

12:35～12:45 休憩時間

12:45～12:55 総会

12:55～14:00

シンポジウム「災害関連静脈血栓塞栓症」

座長 小林 隆夫（浜松医療センター）
山本 剛（日本医科大学付属病院 心臓血管集中治療科）

1. 大規模災害時における静脈血栓塞栓症予防に対する日本静脈学会の活動について
岩田 英理子（JCHO 南海医療センター 心臓血管外科）

2. 【指定演題】
能登半島地震後に JMAT として避難所入りした循環器内科医の活動報告
澁谷 淳介（日本医科大学付属病院 心臓血管集中治療科）

3. 【指定演題】
災害医療と静脈血栓塞栓症：能登半島地震に学ぶ
薄井 荘一郎（金沢大学医学系 循環器内科学）

4. 【指定演題】
平時からの災害時静脈血栓塞栓症予防
榛沢 和彦（新潟大学医歯学総合研究科 先進血管病・塞栓症治療・予防講座）

14:00～14:10　休憩

14:10～15:20

スポンサードシンポジウム
「CTEPH のトータルマネージメント～診断から治療後のフォローアップまで～」

座長 田邉 信宏（千葉県済生会習志野病院 肺高血圧症センター）
共催 MSD 株式会社

1. 肺塞栓症、急性期を乗り切ったら満足しちゃってませんか?～CTEPH を診ている立場から～
池田 長生（東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科）

2. CTEPH 治療におけるマルチモーダルトリートメント～BPA 後の課題と肺血管拡張薬の位置づけ～
下川原 裕人（国立病院機構 岡山医療センター 循環器内科・肺高血圧症センター）

15:20～15:25　休憩

15:25～15:55

要望演題 2「肺血栓塞栓症の新規画像診断」
座長 福田 恵一（慶應義塾大学）
萩原 義人（三重大学医学部附属病院 循環器内科）

1. 血液検査を画像化(可視化)した肺塞栓発生スクリーニング検査の検討
早川 正樹（奈良厚生会病院 内科）

2. フォトンカウンティング CT における肺動脈評価：高鮮鋭度とアーチファクトのバランスからみた再構成関数の検討
堤 貴紀（名古屋大学医学部附属病院 放射線部）

3. 99mTc-MAA SPECT/CT による SUVLV 法を用いた CTEPD without PH の診断
高橋 一徳（NHO 岡山医療センター 放射線科）

15:55～17:25

要望演題 3「診断、治療に難渋した症例」
座長 保田 知生（星ヶ丘医療センター 血管外科、医療安全管理部 医療安全管理室）
池田 長生（東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科）

1. 右冠動脈を責任病変とする急性心筋梗塞後の急変から右室梗塞の鑑別を要し、急性肺血栓塞栓症の診断に苦慮した一例
大内 亮介（三重大学医学部附属病院 循環器内科）

2. 治療が難渋した肺動脈血栓塞栓症の1例
于 在強（弘前大学医学部附属病院 心臓血管外科）

3. 肺血栓塞栓症の治療に難渋したクリッペルトレノネーウェーバー症候群の1例
内藤 亮（千葉大学大学院医学研究院 呼吸器内科学）

4. 精神科措置入院中に発症した肺梗塞の一例 ― 身体的拘束下のヘパリン投与による HIT の盲点
稲熊 徳也（東京都立松沢病院 精神科）

5. 妊娠後期に発症し、HIT を併発することで、治療に難渋した中枢型 DVT
相沢 聖子（山梨大学 循環器内科 ）

6. 下大静脈フィルター抜去に難渋した一例：その原因の考察

立石 綾（横浜南共済病院）

7. 外科的肺動脈血栓除去術と新規デバイスを用いた静脈インターベンションにて治療した重症肺塞栓、深部静脈血栓症の一例

村松 和樹（聖マリアンナ医科大学 循環器内科）

8. 胸部単純 CT 検査が診断の手がかりになった意識障害を主訴とする 99 歳認知症合併急性肺塞栓症の1例

神田 順二（済生会新潟県央基幹病院 循環器内科）

9. 慢性血栓塞栓症肺高血圧症による肺動脈解離の一例

安田 健一郎（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院）

17:25～17:30　優秀演題賞 発表・表彰

17:30～17:35　閉会挨拶

田邉 信宏（第 32 回肺塞栓症研究会学術集会 当番世話人）

<発表時間>

一般演題	発表 7 分、質疑 3 分
要望演題	発表 7 分、質疑 3 分
シンポジウム「災害関連静脈血栓塞栓症」	1 題目、2 題目 ・・・ 発表 11 分、質疑 3 分 3 題目、4 題目 ・・・ 発表 15 分、質疑 3 分

<要望演題の演者の皆さまへ>

全てのセッション終了後、優秀演題賞の発表がございますので、最後までご参加いただきますようご案内申し上げます。

<世話人会>

対象の先生方は、以下にご参集ください。

日時： 11 月 16 日（日曜日）8 時 30 分～9 時 10 分

会場： 国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス 3 階「304」